

## 🏠委員会・当番決め 説明原稿

みなさん、これから**委員会と当番**を決めていきます。

学校を一つの「会社」と考えると、  
委員会や当番はそれぞれの「課（か）」のようなものです。  
つまり、学校を運営していくために欠かせない、大切な仕事をする人たちです。

---

まず、**委員会**についてです。  
委員会は、学校全体をよりよくするために活動します。  
図書委員、体育委員、美化委員、放送委員など、  
それぞれの担当に分かれて、学校のために動く大事な役割です。

次に、**当番**。  
当番は、クラスの日がスムーズに回るように支える仕事です。  
日直や黒板、給食、掃除など――  
どの当番も、クラスにとって必要な存在です。

どちらの仕事も、学校を支える大切な役割です。  
ですから、ぜひ\*\*「自分が力を発揮できるところ」「やってみたいと思えるところ」\*\*  
を選んでください。

---

次に、決め方を説明します。

まずは、それぞれの委員会や当番の**リーダー**を決めます。  
リーダーをやりたい人は、  
「この委員会で、こんなことをやりたい！」という**願いをもっている人**に立候補して  
ほしいです。

もし、立候補者が複数いた場合は、**選挙**を行います。  
でも、ここで大事なのは、選ばれなかった人が「リーダーになれなかった」ではなく、  
“その委員会をよりよくしたい”という思いを持つ**仲間だ**ということです。

ですから、選挙で選ばれなかった人も、その委員会や当番のメンバーとして参加してください。

願いの強い人がその場に集まることが、クラスをよりよくする一番の力になります。

---

次に、メンバーを決めます。

一人ひとり、**第一希望**を出してください。

希望を出してもらったあと、もし人数のバランスが合わない場合は、**第二希望**にうつってもらうことも OK です。

人数が決まっているため、もし希望者が多い場合は、最後は**公平にじゃんけん**で決めます。

---

どの仕事も、誰かが欠けたら成り立ちません。

一人ひとりが大切な役割をもっています。

だから、どんな役になっても、「クラスを支える一員」として胸を張って取り組んでください。

みんなの力で、この学校を、そしてこのクラスをよりよくしていきましょう。